

産地パワーアップ事業の取組事例

(北海道)

取組の概要

取組の概要 : ハウストマトの販売額増加
計画対象主体 : 美瑛町農業再生協議会
対象品目 : ハウストマト (産地面積: 50ha)
主な取組主体 : 美瑛アグリサポート株式会社
個人農業者10名
成果目標 : 販売額の10%以上の増加 (総販売額)
助成金の活用 : 生産支援事業
状況

ポイント

集約化が限られた管理作業体系において、自動換気機能を備えたビニールハウスの増棟およびクロラスプレイヤー等の導入を進め、省力化することにより、増反誘導を図り、約20%の作付面積の拡大につなげ、産地総体の販売額を増加する。

地区の概要



産地の現状と目標

現状: H27年度

作付面積: 42ha
生産量: 4,440t
総販売額: 1,422千円

目標: H30年度

作付面積: 50ha
生産量: 5,350t
総販売額: 1,712千円



推進体制

新規就農者支援、農地流動化、農業経営所得安定対策など広範な農業振興機能を担う一般財団法人美瑛町農業振興機構、美瑛町、美瑛町農協、上川農業改良普及センターなどがハウストマトの生産振興を推進していく。

地域における独自の取組

主な取組

プロジェクトチームによる新規作付者への技術指導
加工品の開発・販売展開
新規就農者に対するハウストマトの推奨および各種支援策

事業効果

「主要品目概ね22品目中1位」

ICTを活用したハウスの増設やクロラスプレイヤー等の導入により、トマトの品質の向上及び平準化、栽培株の長命による収穫量の増加が図られるとともに、生産者の作業も省力化される。
このことにより、生産者の所得向上につながり、産地収益力の向上を図る。

～ハウストマトの販売額(総販売額)～

